

印

○保護者等の収入の状況について（申請区分及び必要となる資料）

該当の箇所いずれかにチェックしてください。

(1) 生活保護（生業扶助（高等学校等就学費））受給世帯

☐ 生業扶助（高等学校等就学費）を受給していることが分かる証明書

(2) 非課税（道府県民税所得割及び市町村民税所得割が0円）世帯

以下の者の所得課税証明書を提出します。

・課税証明書を添付する者の氏名及び生徒との続柄を記入してください。

氏名（保護者等A）	続柄	氏名（保護者等B）	続柄
-----------	----	-----------	----

☐ 親権者（両親）2名分

生徒が未成年（18歳未満であり、親権者（両親）が2人存在する場合）

☐ 親権者1名分（親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長等の場合を除く）

- ・離婚、死別等により親権者が1名の場合、
- ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を提出できない場合等

☐ 未成年後見人（ ）名分

親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分）

※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く

☐ 生徒の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）（両親等）2名分

生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合

☐ 主たる生計維持者 1名分

- ・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、
- ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、
- ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、
- ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合等

☐ 生徒本人

親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合等

次の理由により、所得課税証明書を提出しません。

☐ 所得確認の対象が生徒本人（親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合）であって、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていない場合

○振込口座について（原則申請者口座。申請者以外の口座を指定する場合、委任状が必要）

振込口座情報（本支店名・口座番号・口座名義人（カナ））
が確認できるもののコピーを貼付

例：通帳表紙の裏ページ見開き部分、キャッシュカード、オンラインバンキングの画面等

金融機関名	銀行・農協・労働金庫 信用金庫・信用組合	口座名義 フリガナ
本支店名	本・支店（出張所）	
預金種別	普通・当座・貯蓄	
口座番号(7桁)		

※ 学校設置者による代理受領を希望する場合に限り、以下にチェックし、委任状を提出してください。

☐ 学校設置者による代理受領を希望します（委任状を提出します。）。※振込口座の記載は不要

（＊群馬県内の学校の場合のみ記入）

学校受付日

年

月

日

記載例

日付を記入してください。

記入日 令和7年7月0日

※ 当年7月1日以降の日付

群馬県私立高等学校等奨学のための給付金受給申請書

生活保護世帯、非課税世帯用の申請書です。

※ 家計急変世帯として申請する場合は、申請書が異なります。

○誓約

申請にあたり、以下の内容を確認の上、□にチェック（レ印）を記入してください。

- ・この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
- ・当申請書の内容について事実と異なる記載があった場合は、県の求めに従います。
- ・記載した対象生徒に対する奨学のための給付金の今年度の申請は本申請のみとし、健康保険法等における扶養者と被扶養者の関係とは、右図のような関係を指します。
- ・対象となる高校生は児童福祉法に規定する児童に該当しないこととします。
- ・また、行わないことを誓約します。

健康保険法等における扶養者と被扶養者の関係とは、右図のような関係を指します。

健康保険
被保険者証

家族（被扶養者）

令和●年●月●日交付

記号 ●●●●●●●●

番号 ● (枝番) ●●

氏名 イシマツコ 群馬 花子

生年月日 平成20年10月10日

女

年月日 令和●年●月●日

被保険者氏名 群馬 太郎

健康保険法等 におけ
扶養者と被扶養者
の関係

事業所名称 株式会社 ●●●●

保険者番号 ●●●●●●●●

保険者名称 ●●●●●●●●

保険者所在地 ●●●●●●●●

健康保険法等における 扶養者と被扶養者の 関係

確認してチェック（し印）してください。

同意します。

- ・申請区分を【非課税世帯】で申請する場合、生活保護（生業扶助）を受給していることと誓約します。
- ・私と対象となる高校生等は、健康保険法等における扶養者と被扶養者の関係と同等の関係にあることを誓約します。

☒ 上記のすべての事項について誓約します。

○申請者について（注：原則、高校生等の健康保険法等における扶養者を記入してください。）

申請者住所等	〒 371-8570 群馬県 前橋市大手町 O-△-□ ○○アパート O号室 電話 080 (0000) □□□□	ふりがな	ぐんま たろう
		申請者氏名	群馬 太郎

高校生等との関係

親権者

~~未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・本~~

高校生等の健康保険法等に
おける扶養者を記入してく
ださい。

○対象となる高校生等について

電話番号は、連絡をとりやすいものにしてください。
(不足書類等があった際の連絡に使用します。)

ふりがな		群馬 花子		生年月日	昭和 21 年 10 月 10 日	
生徒氏名				平成		
在学する私立学校	学校名・学年	〇〇高等学校 (1 年)				
	学校種類、課程等(該当にチェック・レ印)	通信制以外	☒ 高等学校(全日制・定時制) ☐ 専修学校高等課程(昼間学科・夜間等学科) ☐ 中等教育学校(後期課程) ☐ 専修学校一般課程(昼間学科・夜間等学科) ☐ 高等専門学校(1～3学年) ☐ 各種学校(外国人学校・その他)			
		通信制	☐ 高等学校(通信制) ☐ 専修学校高等課程(通信制学科) ☐ 専修学校一般課程(通信制学科)			
		学校所在地	群馬 都道府県 前橋 市区町村 大手町△-△-△			
		在学期間	令和7 年 4 月 1 日 ～ 現在			

過去の高等学校等 における在学期間	学校名 立	～ 年 月 日 年 月 日	学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数 なし (回) 不明
	学校名 立	～ 年 月 日 年 月 日	学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数 なし (回) 不明

○学校証明欄 (注：以下の項目をすべて証明するものであれば、学校独自の証明書の添付でもかまいません。)

次の各項目について相違ない

- ① 本校が、高等学校等就学支援金を受け付けている年度に、現在の学校の入学以前に、高等学校等に在学していた場合、記入してください。

年 月 日

学校に持参して、学校の証明を受けてください。

学校名

校長名

連絡先電話番号

VII

○保護者等の収入の状況について（申請区分及び必要となる資料）

該当の箇所いずれかにチェックしてください。

(1) 生活保護（生業扶助（高等学校等就学費））受給世帯

☐ 生業扶助（高等学校等就学費）を受給していることが分かる証明書

(2) 非課税（道府県民税所得割及び市町村民税所得割が0円）世帯

以下の者の所得課税証明書を提出します。

・課税証明書を添付する者の氏名及び生徒との関係を記入してください

氏名（保護者等A）

該当する項目にチェック（レ印）してください。
※ 記載例は、非課税世帯であって、親権者2名の場合です。

☒ 親権者（両親）2名分

生徒が未成年（18歳未満であり、親権者（両親）が2人存在する場合）

親権者1名分（親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長等の場合を除く）

☐ ・離婚、死別等により親権者が1名の場合、

・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を提出できない場合等

未成年後見人（ ）名分

☐ 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分）

※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く

生徒の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）（両親等）2名分

☐ 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合

主たる生計維持者 1名分

☐ ・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、

・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、

・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、

・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合等

生徒本人

☐ 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合等

次の理由により、所得課税証明書を提出しません。

☐ 所得確認の対象が生徒本人（親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合）であって、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていない場合

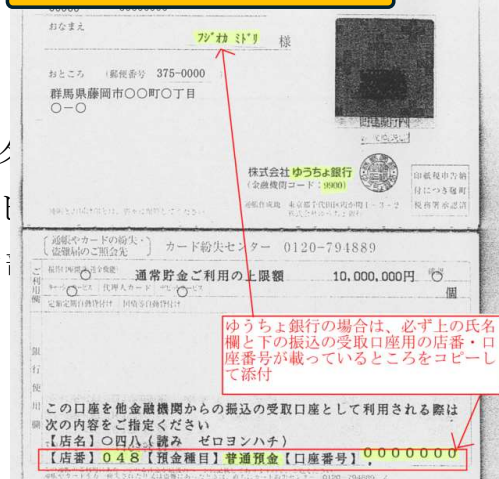
○振込口座について（原則申請者口座。申請者以外の口座を指定する場合、委任状を作成し、委任状の「受任者」名義の口座を記入してください。）

キャッシュカードの写しを提出する場合

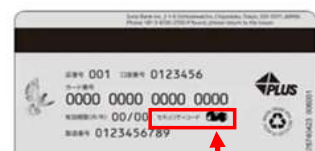
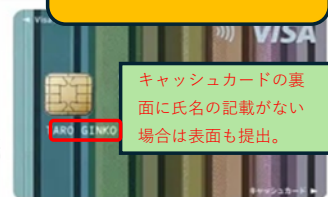
銀行の通帳写しを提出する場合



ゆうちょ銀行の通帳写しを提出する場合



キャッシュカードの裏面に氏名の記載がない場合は表面も提出。



クレジットカードを兼ねる場合はセキュリティコードは隠す。

金融機関名	銀行 農協・労働金庫
本支店名	信用金庫・信用組合
預金種別	普通 当座・貯蓄
口座番号(7桁)	0 1 2 3 4 5 6

口座名義

フリガナ グンマ タロウ
群馬 太郎

※ 学校設置者による代理受領

☐ 学校設置者による代理受領

原則、表面の申請者と一致します。

振込口座について、申請者以外の口座を振込先とする場合は、委任状を作成し、委任状の「受任者」名義の口座を記入してください。

(※